

(R2.10.22 第3回鳴門病院を良くする会・資料4)

「第3期中期計画」の 中間とりまとめについて



徳島県鳴門病院

ページ	項目
2	第2-1 (1)「良質かつ適切な医療の提供」
3	第2-1 (2)「患者の視点に立った医療の提供」
4	第2-1 (3)「救急医療の強化」
5	第2-1 (4)「がん医療の高度化」
6	第2-1 (5)「産科医療や小児医療の充実」
7	第2-1 (6)「特色ある医療の更なる推進」
8	第2-1 (7)「生活習慣病に対する医療の推進」(8)「感染症対策の推進」
9	第2-2 (1)「医療・介護連携の充実」
10	第2-2 (2)「地域住民の健康維持への貢献」
11	第2-3 災害時における医療救護
12	第2-4 (1)「質の高い医師の養成・確保」
13	第2-4 (2)「医療従事者の確保・養成」
14	第2-4 (3)「看護専門学校の実質強化」
15	第3-1 (1)「効率的な業務運営の推進」(2)「多職種間での連携・協力体制の構築」
16	第3-1 (3)「適正な人事評価の実施」、(4)「県立病院との連携」
17	第3-2 職員の就労環境の向上
18	第4-3 (1)「収入の確保」
19	第4-3 (2)「費用の抑制」
20	第5 その他業務運営に関する重要事項

「良質かつ適切な医療の提供」

第3期中期目標

診療事業

- ア **地域の中核的かつ急性期を担う病院として**，地域住民の医療を支える基本機能を提供しつつ，地域の**医療水準向上のための機能充実に努める**こと。
- イ 最適で確実な治療を提供するため，各種診療ガイドライン等に基づく**クリティカルパスを推進するとともに医療安全対策を徹底**し，医療の質の向上を図ること。

鳴門病院を良くする会

- 総合病院として、耳鼻咽喉科、眼科の常勤医の配置
- 整形外科以外の診療科における一層の充実
- 鳴門市にとって最後の砦であり、地域中核病院として役割を果たしていくことが大切
- 市民が安心して生活できる病院であって欲しい
- 市民が誇れる良い病院であって欲しい

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 地域住民に十分貢献ができる中核的病院としての医療の提供

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 県民が等しく質の高い医療を受けることができ、安心して暮らせる徳島の実現に向け、「徳島医療コンソーシアム」を推進するとともに、地域と共に育む、より良い病院づくりを目指し、「地域医療の充実」と「医療の質の向上」を図る。
- 「地域完結型」の中核病院として、「徳島県地域医療構想」を踏まえた、医師確保及び医療機能の充実を図る。
- 安全で質の高い医療の提供のため、地域の医療機関と連携を図りながら、「クリティカルパス」の積極的な導入を推進する。

「患者の視点に立った医療の提供」

第3期中期目標

診療事業

- ア 選ばれる病院であり続けるため、**患者のニーズを的確に把握し**、病院内外における継続的な改善策を講じることにより、**患者サービスの向上推進に努める**こと。
- イ **病院のホームページや地元広報誌の活用**等により、病院の役割や医療提供内容等を**積極的に情報発信**するなど、**開かれた病院づくりに努める**こと。
- ウ 患者の個人情報について法・条例に基づき適切に取り扱い、**臨床における倫理的課題に積極的に取り組む**とともに、**医療相談体制を充実**し、患者の利便性向上に努めること。

鳴門病院を良くする会

- 食事の改善
- 住民との交流、意見交換の場の不足

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 看護サマリに代わる、分かり易い情報共有ツールの導入
- 鳴看祭の実施
- ホームページ、広報誌、ケーブルテレビ等によるP R強化
- 板野郡を含めた地域の病院であることのアピール強化
- P E T - C Tの効果的なP Rの実施

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 医療・介護・福祉・生活等の総合窓口機能を担うよう、「患者サポートセンター」の充実・強化を図る。
- 患者やその家族のニーズに応じた「診療科」や「専門外来」の設置・検討を進める。
- ホームページのリニューアルやS N Sの活用等に加え、市町の広報とのコラボを検討・推進することにより、当法人ならではのP R情報を有効かつ積極的に発信する。
- 「鳴門病院まつり」（仮称）など、地域と一体となったイベントを展開する。

「救急医療の強化」

第3期中期目標

診療事業

ア **東部Ⅱ救急医療圏の自己完結率を高めるため、施設整備を積極的に推進し、救急医療体制を充実させるとともに、県北部の最重要な救急医療施設としての機能を担うための取組を図ること。**

イ **地域の1次救急医療機関との役割分担や連絡体制の整備、消防機関との連携強化に努めること。**

鳴門病院を良くする会

- ヘリポートの設置による救急医療体制の充実
- 救急医療を担う救急部の独立
- 2次救急医療体制の充実
- 断らない医療の充実
- 県内でも有数の救急医療機関であることを積極的にPR

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- MET（救急医療チーム）、MRS（院内救急対応システム）の導入
- コードブルー発動時の対応力向上
- 救急医療における新しい方向性を見いだすべき
- 救急科と連携した円滑な入院受入れの推進

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 重症者も受入可能な県北部の中核病院として、救急医療チームの整備・充実を図り、「救急科」を核とした地域の要となる、「断らない」救急医療体制を確保する。
- 地域消防との連携の深化、ヘリポートの整備検討や救急専用病床の確保などの施設整備を推進し、県北部の「最重要な救急医療施設」として、「徳島県鳴門病院救急総合診療センター」（仮称）の整備を図る。

「がん医療の高度化」

第3期中期目標

診療事業

ア 地域がん診療連携推進病院として県内のがん診療連携拠点病院との連携を図るとともに、**県北部のがん診療拠点の整備**に向け、集学的治療の推進や高度医療機器の導入による強みを活かした**がん診療の質の向上**に努めること。

イ **地域で化学療法や緩和ケアを受けたい患者ニーズに対応**するため、県北部におけるがん診療提供体制の構築に努めること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- がん診療に対する地域センターとしての役割を充実
- 緩和ケアユニットの導入検討

- 外来化学療法室など、6階西病棟の有効活用
- 拠点病院の整備に向けたレジメン管理の共有
- PET-CTの効果的なPRの実施

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 「高精度リニアック」や「PET-CT」などの高度医療機器の強みを活かすとともに、手術から化学療法、放射線治療、緩和ケアまで、がん診療連携拠点病院と連携した質の高い「フルセットの医療」を提供する。
- がん患者の方々の生活の質（QOL）の維持向上を図り、住み慣れた地域でその人らしく穏やかに過ごせるよう、「緩和ケア病床」の整備を推進するとともに、在宅においても安心して生活を送りながら、がん治療が継続できるよう、「外来化学療法」の拡大・充実に努める。

「産科医療や小児医療の充実」

第3期
中期目標

診療事業

産科及び小児科の診療体制の一層の充実を図るとともに、他の診療科との連携や役割分担を促進し、地域における中核的な小児・周産期医療機関として求められる役割を着実に果たすこと。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 小児救急医療の充実
- 安心して子どもを産める病院が近くにあることをPR
- 重症な小児への救急対応の充実
- 市内で唯一の分娩取扱施設としての機能の維持

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 産科、小児科病床を有する北岸地域で唯一の中核病院として、周産期母子医療センターと連携し、産科医療や小児医療の役割を着実に果たす。
- 「総合メディカルゾーン」における徳島大学病院や県立中央病院と連携した体制の構築により、産科医療及び小児（救急）医療の確保・充実を図る。

「特色ある医療の更なる推進」

第3期中期目標

診療事業

県内唯一の医療分野である「手の外科センター」をはじめ、「脊椎脊髄センター」や「糖尿病・内分泌センター」などの**専門的な人材能力を活かした医療の充実を図るとともに、積極的な情報発信**を行うことで、病院の特色ある医療の更なる提供拡大に努めること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

・脊椎脊髄センターや手の外科といった強みをPR

- 脊椎・脊髄センター、手の外科センター、糖尿病・内分泌センターといった特徴のある医療の更なる推進
- これだけは絶対に他に負けない診療部門の構築・拡大

第3期中期計画（中間とりまとめ） 主な項目案

- 「総合メディカルゾーン」や「徳島医療コンソーシアム」における医療連携を十分に図りながら、当院の「手の外科センター」、「脊椎・脊髄センター」、「糖尿病・内分泌センター」といった特色ある医療をさらに推進し、質の高い医療を提供するとともに、県内外に向け、積極的なPRを行っていく。
- 「手の外科センター」や「脊椎・脊髄センター」等とも十分に連携しながら、急性期や回復期など、それぞれの時期や患者の方々の状態に応じた、適切な「リハビリテーション」の更なる充実を図る。

「生活習慣病に対する医療」「感染症対策の推進」

第3期中期目標

診療事業

- 地域住民に対する**生活習慣病の発症予防啓発を推進**するとともに、**健康管理センターでの予防健診の充実や受入の拡大**に努めること。
- 新型インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策を推進し、感染症流行時においても、地域住民に対して安全かつ適切な医療の提供が継続できる体制の確保を図ること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

○新型コロナウイルスに対する発熱外来等の対応

- 市民講座の開催
- PET-CTの効果的なPRの実施
- 感染症対策をはじめとする、地域における鳴門病院の果たすべき役割の検討が必要

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 健診受診者に対する積極的な保健指導の実施に加え、精密検査等が必要な方への医療機関の受診勧奨を励行する。
- 各自治体や企業、団体と連携した「生活習慣病予防」の充実・強化
- 地域住民の方々が安心して暮らし、病院を受診することができるよう、感染管理部門の充実など、新型インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策を強化する。

「医療・介護連携の充実」

第3期中期目標

地域医療・介護連携

- ア 地域医療支援病院として、**高度医療機器を積極的に活用**した専門性の高い医療を提供するとともに、地域の医療機関との連携強化による**「紹介率・逆紹介率」の向上**に努めること。
- イ 医療連携体制に基づく**地域完結型の医療を実現**するため、地域の医療機関、介護機関等との情報共有の強化を図り、**地域連携クリティカルパスの整備・普及**に努めること。
- ウ 地域包括ケアシステムの深化に向けて、地域包括支援センターや関係機関との連携のもと、**急性期から慢性期までの入院・外来・在宅における地域の実情に寄り添った適切な医療の提供**に努めること。

鳴門病院を良くする会

- 紹介患者の迅速な受入れの促進
- 板野郡を含めた病診連携の充実
- 地域包括ケアシステムの中核へ
- 在宅医療を支えるバックベッド機能を担う
- 在宅の障害児のレスパイト入院等の特色のある取組を推進

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 院外施設向けの研修、勉強会、症例検討会の実施
- 看護サマリに代わる、分かり易い情報共有ツールの導入
- 退院調整専任看護師の配置による患者サポートセンターの充実
- 入院時における関係部門の連携
- 地域包括ケア病棟の整備に向けた、計画的な体制確保

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 「連携医療機関登録制度」を有効に活用し、地域の緊密な連携のもと、それぞれが役割分担を図りながら、患者に一貫性のある良質な医療を提供できる体制を確立する。
- 地域と連携しながら、在宅や介護施設で療養している患者の受入れや在宅復帰支援等に対応するため、「地域包括ケア病棟」を整備する。

「地域住民の健康維持への貢献」

第3期 中期目標

地域医療・介護連携

健康管理センターにおける健診活動の推進を図るとともに、地域住民の健康に対する啓発を促進し、住民の健康に有用な医療情報の公開・提供に努めること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

○いきいき人間ドックの積極的なPR推進

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 高度医療機器を有効活用した「新たな検診プラン」の創設や専用病床の充実を図ることにより、人間ドック事業を推進するとともに、地域と一体となった「健康づくり拠点」の整備を推進する。
- メールマガジンやLINEなど新たな情報ツールを活用した積極的な情報発信を行うとともに、関係自治体と連携した健康・検診情報の提供に努める。
- 健康管理センターと病院の有機的なシステム連携による地域住民の健康増進の推進

「災害時における医療救護」

第3期中期目標 (案)

- (1) 地域の医療機関や他の災害拠点病院との連携を強化するとともに、**災害対応能力を抜本的に強化**し、吉野川北岸地域における唯一の**災害拠点病院としての機能の向上**を図ること。
- (2) **災害派遣医療チーム(DMAT)の体制強化・技能向上**を図り、他地域における医療救護活動への協力体制の一層の強化に努めること。

鳴門病院を良くする会

- 津波等災害対応の強化
- ヘリポートの整備

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 防潮堤や防水扉の設置検討
- 地下が浸水した場合の具体的対策の検討

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 平時から災害時までシームレスな医療機能の強化を図るため、大型ヘリが離発着可能な「ヘリポート」の設置を検討する。
- 南海トラフ巨大地震に対応した「津波防潮堤」の設置などの浸水対策を検討する。
- 災害医療訓練を通じた「BCP」等の深化や「DMAT」の体制強化に加え、備蓄品（燃料、水、食料・医薬品・診療材料）の充実などの取組を推進し、「災害拠点病院機能」の強化を図る。

「質の高い医師の確保・養成」

第3期中期目標

人材の確保・育成

- ア 医療水準の向上を図るため、専門的な教育や研修の充実を推進し、質の高い医師の確保・養成に努めること。
- イ 臨床研修病院として、他の臨床研修病院との連携や特色のある臨床研修プログラムの設定等により臨床研修医の確保に努めるとともに、質の高い研修指導医の養成に取り組むこと。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 研修参加や資格取得に関する適正評価の実施
- 研修会、勉強会を実施し、病院にフィードバックした者への報酬制度の創設
- 中堅職員等に対する教育システムの導入
- 院外研修受講ルールの見直し

第3期中期計画（中間とりまとめ）

- 「徳島医療コンソーシアム」を推進し、各医療機関と連携を図りながら、医師をはじめとする質の高い医療従事者の確保に努める。
- 「医学教育センター」による教育体制の充実を図り、研修を受講しやすい環境づくりや有資格者に対する手当創設等により、積極的な専門資格取得を促進し、質の高い医師等の養成・確保に努める。
- 将来にわたり、当院での研修や勤務を希望する臨床研修医を確保できるよう、魅力的なプログラムづくりや質の高い研修指導医の確保・養成を推進する。

「医療従事者の養成・確保」

第3期中期目標

人材の確保・育成

ア 看護師やその他のコメディカルなど医療従事者の一層の確保に努め、各職種において**職務に専念できる体制づくり**を図ること。

イ 質の高い医療従事者を養成するため、**教育研修機能の充実**及びキャリアパスづくりや職務に関連する**専門資格の取得等をサポートする仕組みづくり**を推進すること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- ベテラン世代へのキャリア設計研修の導入
- クリニカルラダーの導入
- 新人教育の見直し
- 院外研修受講ルールの見直し
- 有資格者の養成に向けた教育

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 「医学教育センター」による教育体制の充実を図り、研修を受講しやすい環境づくりや有資格者に対する手当創設等により、積極的な専門資格取得を促進し、質の高い医療従事者の養成・確保に努める。
- 「看護専門学校」と緊密に連携した、質の高い看護人材の養成・確保を図る。
- 新人職員の教育のため、「パートナー制度」の導入を推進するとともに、職員の離職要因の分析及び情報共有による課題解消を図り、新人職員の定着を促進する。
- 県立病院と連携した職種・キャリア設計に応じた柔軟な教育・研修を促進する。

「看護専門学校の実質強化」

第3期中期目標

人材の確保・育成

ア **質の高い教員の計画的な養成**に努めるとともに、病院や県との連携により教育内容の質の向上を図ること。

イ **県内の高等学校等との連携強化**により、優秀な看護学生の確保に努めるとともに、学生が安心して学べるよう、**施設等の適正な維持管理**に努めること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

○県立総合看護学校との連携の強化

○病院と看護師養成施設が併設している特徴を活かした、質の高い看護師の養成

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目（案）

- 計画的な専任教員の資格取得を推進し、若年層の教員の育成に努め、安定的な看護教育の確保を図る。
- 5Gを活用した遠隔授業など、徳島県総合看護学校との更なる連携を強化し、質の高い看護師の養成を図る。
- 施設及び設備の適切な維持補修を行うなど充実した教育環境の整備を図る。

「業務運営体制」①

第3期中期目標

- (1) 理事長及び院長は、**経営効率の高い業務執行体制を確立**するとともに、**職員の適切な労務管理を行うための制度の構築**に努めること。
- (2) 多職種間での連携・協力体制の構築業務の適正化・スリム化を図るため、**各職種の業務内容を可視化し、職員間の連携強化に努める**とともに、管理者側が積極的に職員と連携できる体制を構築すること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 院内における指導者の養成
- 職員に対する教育、指導の徹底
- 適正な勤務実態の把握
- 各職種の業務内容と一日の業務スケジュールの可視化
- ラウンドによる、若手職員からの意見吸い上げ
- 同職種間、多職種間での連携強化

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目（案）

- 職員の負担軽減等を図るため、多様な働き方に対応した柔軟な勤務体制の構築や労働時間の適正な管理を行うため、「勤怠管理システム」の導入を推進する。
- 各部署の業務をフロー化するとともに、マニュアルの作成を行い、業務の適正化やスリム化を図る。
- 「院内ラウンド」のメンバーや場所等の見直しによる、効率的かつ効果的な各部門からの意見等の収集を行う。

「業務運営体制」②

第3期中期目標

- (3) 職員の資質、能力及び勤労意欲の向上を図るため、**公正で客観的な人事評価制度の構築及び適正な評価に基づく給与制度の運用**に努めること。
- (4) 総合メディカルゾーンにおける北部ブランチ病院としての役割を踏まえ、患者サービスの向上に資する**ICTを活用した医療情報の連携**について検討を行うこと。
医薬品等の共同交渉や人事交流、災害時の協力等を推進し、**県立病院との連携によるより効果的な医療提供体制を構築**すること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 患者や医療スタッフの交流に加え、得意とする部門を活用した教育の推進

- 勤務に対する自己評価基準の作成
- 降格人事制度の導入
- 役職者に対する、一般職員による評価制度の導入
- 教育する者への評価制度の導入
- 研修参加や資格取得に関する適正評価の実施
- 他病院との人事交流の実施

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 職員の適正な評価を行い、モチベーション向上を図るため、「人事評価制度」の構築を推進する。
- 処遇の改善による人員確保に向け、県内の公的病院の状況を勘案しながら、初任給・昇給停止年齢の見直しなど、給与制度の改善を検討のうえ、実施する。
- 徳島医療コンソーシアムを活用した人事交流等による優秀な人材育成の促進や他病院の優良事例の取り込みを推進する。
- 「総合医療情報システム」の整備・充実による県立3病院との医療連携の強化を図る。

「職員の就労環境の向上」

第3期中期目標

- (1) あいさつ運動などの取組を通して、職員間のコミュニケーションを図り、**良好な職場環境づくりに努める**こと。
- (2) 職員の福利厚生充実、女性職員の働き方支援やタスクシフティングなど**ワークライフバランスの実現に向けた取組を推進**し、職員が働きやすい職場環境の整備に努めること。
- (3) 優秀な人材の流出を防止するため、職員が高いモチベーションを持ち安心して働き続けることができる**就労環境の構築**に向け、**職員の処遇改善について、抜本的な改革を推進**すること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

○職員が元気で生き生きと働くことの出来る職場づくりが必要

- 部署内における目的意識の醸成・共有
- 夜勤回数と休日勤務を考慮した看護師の処遇改善
- 昇給停止職員への給与改善
- 看護業務における看護助手や病棟クレーンとの相互扶助
- クリニカルラダーを活用しながら、全体的な人員配置の検討が必要

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- あいさつ運動の継続や院内行事の活性化を通じ、病院全体の「ワンチーム化」を推進する。
- 勤務形態の柔軟な運用により、ライフサイクルや家庭状況に応じた働き方の選択肢を充実させる。
- 病院収益に貢献する資格取得における新たな手当の創設や各種手当の見直しなど、処遇改善の実現に向けた取組を推進する。

「収入の確保」

第3期中期目標

財務状況の改善

- ア 病院全体での収入目標を定め、**病床利用率等の収入確保につながる数値目標**を適切に設定するとともに、効率的に高度専門医療を提供し**診療単価の向上に努める**こと。
- イ **診療報酬の請求漏れの防止や未収金対策の強化を図る**とともに、病院が持つ医療資源を最大限活用し、**新たな収入の確保に努める**こと。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 病床利用率のアップと看護部が中心となったベッドコントロール

- 各部門の収支表の見える化
- 経営改善に向けた対策の推進
- 入院日数の適正化による病床利用率・回転率の向上
- 診療報酬点数の可視化
- リハビリ部をモデルケースにしたシステムの構築
- 医師に対する教育、経営に関する教育の実施

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- ベッドコントロール機能の更なる向上を図り、適切な病床利用率の確保を図る。
- 診療情報のより精緻な分析を実施し、課題の明確化に努めるとともに、適切な目標設定を行う。
- 診療報酬の請求漏れを防ぐためのマニュアルの作成や点検システムの導入を検討する。
- 徴収業務の委託や損保会社による連帯保証人代行制度等を活用し、未収金の減少に努める。

「費用の抑制」

第3期中期目標

財務状況の改善

- ア 医薬品や診療材料等の購入に係る**県立病院との共同交渉の促進**や、**新たな院内物流管理システムの導入**による在庫管理の適正化及び管理業務の負担軽減の推進を図り、**費用の抑制に努める**こと。
- イ **契約方法の定期的な見直し**を行うとともに、国の方針を踏まえた医療費適正化の観点から、**後発医薬品の利用促進**に努め、費用の節減を図ること。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

- 職員全体のコスト管理能力の向上
- 治療材料のバーコード管理化

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 県立病院との「医薬品」や「診療材料」の共同購入において、採用品目の拡大を図り、材料費の増嵩を抑制する。
- 新たな「院内物流管理システム（SPD）」の検討・導入を行い、適正な在庫や消費の管理による経費削減や 管理業務の負担軽減を図る。
- 契約事務の一元管理により、効果的な契約方法の見直しを推進する。
- 委託費をはじめとする「固定経費」の徹底的な見直しを行う。

「その他業務運営」

第3期中期目標

財務状況の改善

- 1 施設及び設備の整備
施設及び設備について、医療技術の進展や地域の医療需要、費用対効果等を総合的に勘案し**計画的に整備**すること。
- 2 人員配置の弾力化
来院範囲の広域化や手術件数の増加に迅速に対応できるよう、**診療科の再編や職員の配置を弾力的に行う**こと。

鳴門病院を良くする会

意見・提案

未来創造タスクフォース会議等

○看護職員の工夫した配置等の検討

- ・4病室を活用した、準個室の増設
- ・安心、安全な医療の提供に向けた病室の床の改修
- ・外来化学療法室など、6階西病棟の有効活用
- ・アクティブシニアの活用
- ・各病棟への医療事務、病棟薬剤師の常駐
- ・看護助手の適正配置

第3期中期計画（中間とりまとめ） ※主な項目案

- 患者サービスの向上に向け、個室の十分な確保を図るとともに、患者ニーズに応じた病棟再編を検討する。
- 病院新築後、15年以上が経過する施設及び設備の適切な維持補修を行うとともに、医療機器においては、医療技術の進展や医療需要、費用対効果等を総合的に勘案し計画的な整備を推進する。
- 医療現場の働き方改革に向け、多様な医療人材（メディカルクラーク、看護助手、アクティブシニア）を積極的に活用し、タスクシフティング等による医師・看護師など職員の負担軽減を図る。